

登録コード	T5022200	開講年度	2026				
授業科目	建築・デザイン工学設計製図Ⅰ（16T以降）					担当教員	梅干野 成央 他
英文授業名	Architectural Design and Drawing 1					副担当	中谷 岳史・佐倉 弘祐
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限 木曜・4時限 木曜・5時限	対象学生	建築学科2年生
講義室	工E3-301製図室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
	2.5Tカリ，2.3Tカリ						
	【22T～】共通教育による幅広い教養と，工学の専門分野における基礎学力が身についている。				⇔	建築の作図方法や設計方法についての基本を身につけることができる。	
	【22T～】専門的学力を基礎とし，的確な情報を収集・理解し，これを他の人に発信できる能力が身についている。				⇔	建築の図面表現の基本を身につけることができる。	
	【22T～】様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。				⇔	建築を設計する場所の特性を発見し，その場所の問題を解決するための提案ができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、芸術文化、環境共生、多文化協働、健康長寿、防災減災、キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・ 建物の実測を通じて、建物の大きさを知る。 ・ 実測図の清書を通じて、建築図面における物と記号の対応を知る。 ・ 実測した建物を活用しての学生の憩いの場を設計する。						
(5)授業計画	第1回[04/09]：ガイダンス 第2回[04/16]：RC造建築の製図（解説） 第3回[04/23]：RC造建築の製図 第4回[05/07]：木造建築の実測と製図（解説・平面図）【RC造全図面提出】 第5回[05/14]：木造建築の実測と製図（断面図・立面図） 第6回[05/21]：木造建築の実測と製図（断面図・立面図） 第7回[05/28]：学生の憩いの場（課題説明）【木造全図面提出】 第8回[06/04]：学生の憩いの場（エスキースチェック1） 第9回[06/11]：学生の憩いの場（エスキースチェック2） 第10回[06/18]：学生の憩いの場（エスキースチェック3） 第11回[06/25]：学生の憩いの場（エスキースチェック4） 第12回[07/02]：学生の憩いの場（プレゼンテーション・清書） 第13回[07/09]：清書 第14回[07/16]：【図面提出】 第15回[07/23]：学生の憩いの場（発表会）、授業アンケート						
(6)成績評価の方法	授業毎の成果物、課題の提出物および作品発表における丁寧さ・完成度・構想力などにより、秀、優、良、可、不可を判定する。						
(7)成績評価の基準	（1）正確な建築図面が描けており、（2）設計課題に対する建築的な提案を作品として示せており、（3）作品が独創的で敷地の環境に適したものとなっており、（4）作品の表現が魅力的で、かつ、（5）全体的に教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。4項目までできていれば「かなり上にある」。3項目までできていれば「やや上にある」、2項目までできていれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	毎回の授業の最後に、次の回につながる課題を出す。次の回には、この課題に対する成果物について、エスキスチェック等を行う。						
(9)履修上の注意	建築雑誌を見たり、実際の建物を見学するなどして、建築に関する理解を深めること。						
(10)質問,相談への対応	授業時間中随時対応し、全出席者に対し回答します。						
(11)その他							
【教科書】	日本建築学会編：第4版コンパクト設計資料集成 丸善、2024 5720円 櫻井良明：改訂版 建築製図 基本の基本、学芸出版社、2023 3520円						
【参考書】	指定しない						